

泊村老人ホームむつみ荘広報

# アシルとまり

アシルとはアイヌ語で新しいという意味です。

〒045-0202

古宇郡泊村大字茅沼村711番地3  
社会福祉法人 黒松内つくし園  
泊村老人ホーム むつみ荘  
TEL (0135) 65-2255

発行責任者 施設長 高橋 英俊  
編集発行 むつみ荘広報委員会

## 面会等についてのお知らせ

2024年10月15日(火)より、面会が緩和されました。内容については以下の通りとなっています。何かとご不便をおかけ致しますがご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。

面会範囲 御家族、親族、友人、地域住民等

面会方法 **事前予約制**(※感染症予防対策の為)

面会時間帯 **8:30~20:30** ※面会の時間や頻度についての制限はありません。

- その他
- ① 御家族様の意向により、面会制限をさせて頂く場合があります。
  - ② 感染症予防の為、**マスクの着用・検温・体調確認等**をさせて頂きます。
  - ③ 受付でのみ、直接利用者様へ荷物の受け渡しが可能となっています。

## むつみ荘祭の

9月21日むつみ荘祭が行われました。今年、5年振りに地域の方にも来て頂き開催する事ができ、焼き鳥・おでん・かき氷・コロッケ・ドーナツなどの出店が並びました。家族や知人と一緒に過ごしみなさん嬉しそうにされていました。カラオケ大会や早飲み大会も行われ、会場から拍手

や歓声が起こっていました。最後はむつみ荘恒例の、ドリームチケット!! 準備した150枚はあっという間に売り切れ、皆さんとても楽しまれました。少し肌寒い日でしたが、ご協力いただいた皆様のおかげで何事もなく無事に終える事ができました。ありがとうございました。



# ねんりんピック とまり2024

10月8日、「ねんりんピックとまり2024」が開催され、5年振りに参加しました。初めて参加される方ばかりでしたが、職員と一緒に参加し「楽しかった。知っている人と久しぶりに会えて良かった。」と喜ばれていました。施設へ戻ってからも「楽しかった、来年も行きたいね」と話されていました。



## 地震想定避難訓練

9月30日地震を想定した防災訓練が行われました。訓練前に「地震かい？おっかないねえ～しっかり練習しないとね。」と話していた利用者は、訓練が始まると「地震きたよ！落ち着いて！」と緊迫した中で落ち着いて避難していました。「これだなにも怖くないね。ぱっちりだ。」と万が一に備えてしっかりと訓練することができました。



## 入居状況



【特養】

2024.10.25

【養護】

2024.10.25

市町村	入居	市町村	入居
泊村	20名	平取町	1名
岩内町	15名	黒松内町	1名
共和町	11名	伊達市	1名
寿都町	1名		
余市町	2名	合計	52名

市町村	入居	短期
泊村	23名	10名
共和町	4名	
余市町	1名	
札幌市	0名	
合計	28名	10名

ショート	1名	※入居定員数60名
合計	1名	(ショートは空床利用)

入居定員数30名、短期10名

むつみ荘では、入居等に関するご相談を随時受け付けております。入居に関するご質問・ご相談は、養護・特養共に【生活相談員】までお気軽にお問い合わせください。



## 施設長雑感

昼夜の寒暖差を感じる季節となり、山間部では初雪が観測されるなど、冬の到来が予感される日が多くなってきました。さて、本施設では先月8日にコロナ感染症の蔓延により、長期間にわたり不参加を余儀なくさせられていた「泊村ねんりんピック」に5年ぶりに参加いたしました。当日は10名を超える利用者様が「背面玉入れ」などの競技に出場し、運動不足の解消や地域の方々と旧交を図るなど、楽しいひと時を過ごすことができました。大会関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、31日には毎年実施されている「原子力防災

訓練」参加し、通報訓練をはじめ、利用者様が職員と一緒に本村から黒松内町までの間の避難訓練に参加しました。本施設といたしましては、引き続き、風水害など自然災害も含め、緊急時における備えについて、平時より万全の準備を整えることとしております。終わりに、本施設では、今月以降、冬期間における感染症の発生を予防するため、インフルエンザワクチン並びにコロナ感染症ワクチンの接種を予定しております。今後とも、ご家族並びに関係者の皆様のご理解とご協力並びにご支援をいただきますようお願いいたします。

施設長  
高橋 英俊

